

免震事務棟設置の進捗状況について

概要

- 地震等の自然災害などによっても機能喪失しない緊急時の指揮所を確保・整備する。
- その際、必要人員の収容スペース、事故時においても中央操作室や指揮所が十分に機能を発揮できる必要な電源の確保、放射性物質の流入防止（換気空調系機器の機能確保）、カメラ等による建屋等の周辺状況の監視機能及び通信機能の確保を担保する。

【主な仕様】

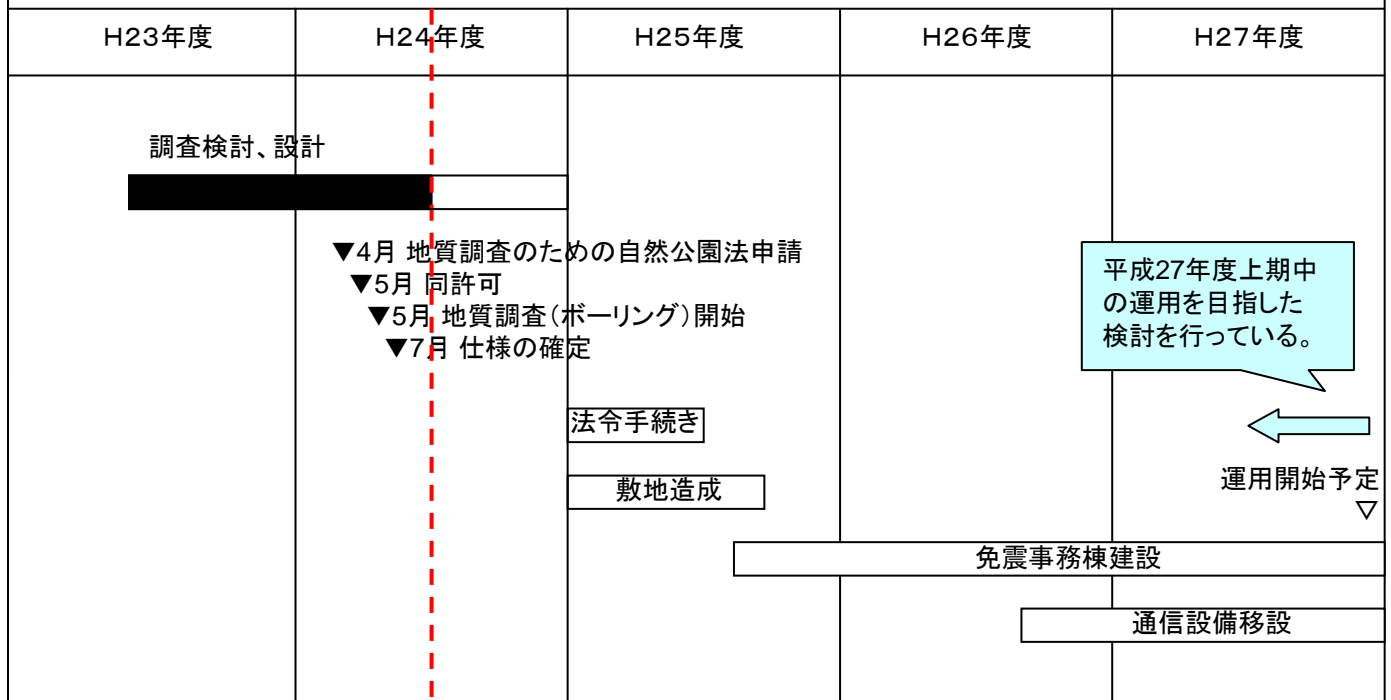
- ・地上8階＋地下1階
- ・鉄骨鉄筋コンクリート構造
- ・建屋内面積 約6,000m²
- ・収容想定人数 最大約1,000人



進捗状況(大飯発電所の例)

- 設置場所の地質調査を5月に開始し、7月末に免震事務棟の仕様を確定
- 現在、建物工事施工会社を選定中
- 地質調査結果や建物他の法令手続き等を踏まえながら、一部の通信機能の設置を早めるなどにより、平成27年度上期中の運用開始を目指した検討を行っている。

▽H24年8月末



なお、美浜、高浜発電所についても、5月から地質調査を開始しており、平成27年度上期中の運用開始を目指した検討を行っている。